

裁判員経験者の声

実際に裁判員を経験された方々の声をご紹介します。

最初は自分に務まるだろうかと不安があり、かなりのとまどいがあったが、裁判官、裁判員と議論する中で、時間の経過と共に裁判というものに興味が湧いてきました。これから裁判員に選ばれる方々も何ら心配する必要はないと思います。

(60代、無職)

今後の物の見方、考え方に大変プラスになると思う。これまでとは違った視点で物事に向き合うことができる。

(50代、お勤め)

何も知識がない素人でも不安になることなく参加できました。裁判員は誰が選ばれても大丈夫なんだと思えるたくさんさんの配慮がありました。貴重な経験になりました。

(40代、専業主婦・専業主夫)



仕事への影響を考えて、あまりやりたくないと思っていたが、選ばれた後に会社の上司に相談したら、「**貴重な経験だから行っておいで**」と言われてやってみたいという気持ちになった。すごく悩む場面もあったけれど、気になる部分を説明してもらえたので、**納得しながら進められた**。

(20代、お勤め)



量刑を決める際も、裁判員をする前は、裁判官の方の意見が中心になるのだろうと思っていたが、**裁判官、裁判員と公平に話し合いができたことにやりがいを感じた**。この度は貴重な経験をさせていただきました。

(30代、お勤め)

年代の違う方の意見や、多方面からの視点に気付かされることが多かった。法律に関心が湧いたし、もっと社会に目を向けようと思えた。

(20代、学生)



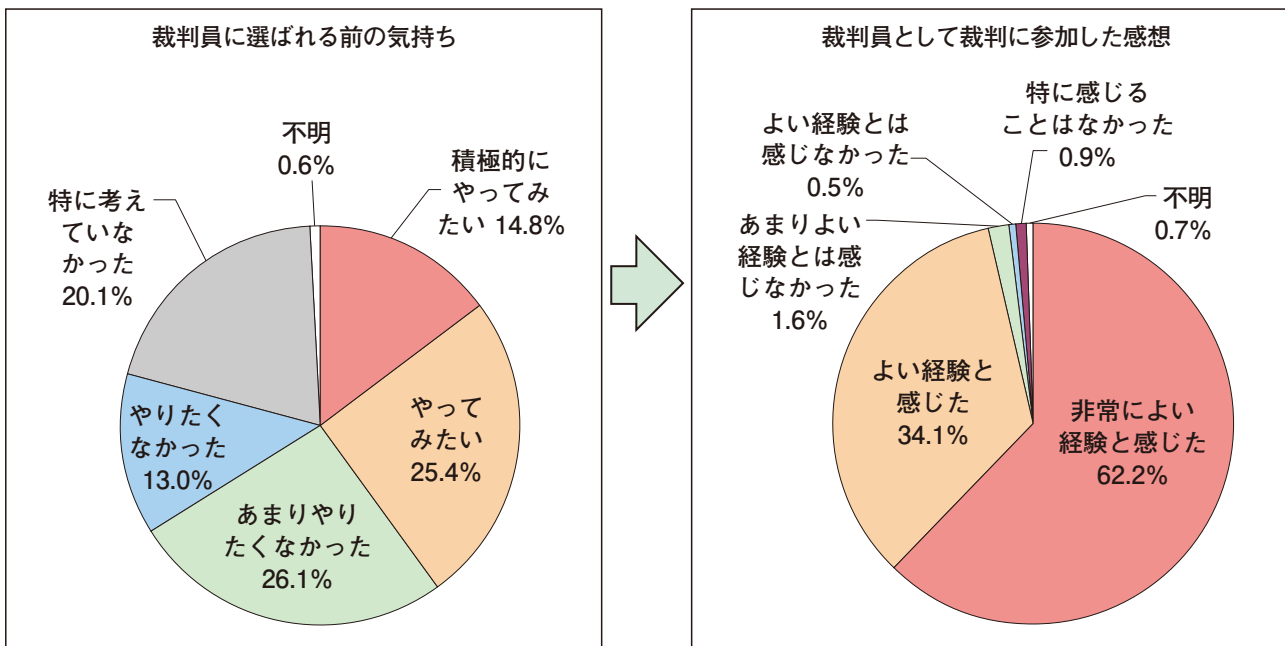
司法は、自分とは別世界の事と思っていましたが、そうではないとわかりました。自分も社会の一員であり、世の中で起こっている事にもっと関心を持って生活していかなければと感じました。**子供に語れる人生経験が1つ**できて良かったです。

(40代、パート・アルバイト)

5 裁判員に選ばれる前の気持ち・裁判に参加した感想

(1) 裁判員に選ばれる前は、「積極的にやってみよう」又は「やってみよう」と思っていた方が合計40.2%でしたが、裁判員として裁判に参加した後では、合計96.3%の方が「非常によい経験と感じた」又は「よい経験と感じた」と回答されており、充実感をもって裁判員としての職務に従事していただいたことがうかがえます（図10）。

【図10】



(2) 裁判所の対応（職員の対応・設備など）については、72.4%の裁判員が「適切であった」と回答しています（図11）。

【図11】

